



平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エクセル

コード番号 7591 URL <http://www.excelweb.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 橋本 善夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経本部長兼経理部長

(氏名) 進藤 龍生

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日

TEL 03-5733-8404

平成21年12月4日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	30,766	△35.5	704	△20.0	671	△14.5	451	2.6
21年3月期第2四半期	47,680	—	880	—	785	—	440	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	52.11	—
21年3月期第2四半期	50.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	35,053	21,812	62.2	2,516.81
21年3月期	35,578	21,095	59.3	2,434.13

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 21,812百万円 21年3月期 21,095百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
22年3月期	—	15.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	72,000	△20.1	1,400	21.2	1,300	△12.7	840	△21.9	96.92

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
- | | |
|-----------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う変更 | 無 |
| ② ①以外の変更 | 無 |
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|-------------|------------|-------------|------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第2四半期 | 9,086,755株 | 21年3月期 | 9,086,755株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第2四半期 | 420,054株 | 21年3月期 | 420,054株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第2四半期 | 8,666,701株 | 21年3月期第2四半期 | 8,800,024株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期のわが国経済の状況は、雇用情勢など不安要因は残しつつも国際協調のもと実行された景気対策の効果により個人消費の拡大が見られ、経済危機からの出口議論も模索される等最悪期は脱したとする見方が広がり、8月末の政権交代後の経済政策の展開にも注目が集まっていたところ、期の最終盤に至り外国為替市場で急速に円高が進行し企業業績への悪影響が取沙汰される展開となりました。

こうした状況下、当社グループは顧客の海外シフトを含めた海外商談増加による伸長および新規顧客の開拓に取り組み業績の確保に努め、売上高は307億66百万円（前年同期比35.5%減）となりました。

各品目別の概況は次の通りであります。

（液晶デバイス） アミューズメント向け液晶デバイスが厳しい市況環境により大幅に減少し、売上高は102億92百万円となりました。

（半導体・集積回路） デジタルカメラ向けCCD及び携帯電話向けカメラモジュールの減少により、売上高は59億27百万円となりました。

（電子部品・その他） デジタルテレビ向けチューナーモジュールは伸長しましたが、海外子会社における液晶モジュール向けデバイスの減少により、売上高は141億52百万円となりました。

（生産） 自社製品であるバックライトは、携帯電話向けの伸長により、売上高は3億94百万円となりました。

所在地別売上高では、日本が155億57百万円（前年同期比34.2%減）、アジアが152億9百万円（前年同期比36.7%減）となりました。

利益面では、売上原価283億92百万円を控除した売上総利益は23億74百万円（前年同期比22.1%減）となり、人件費9億92百万円を中心とする販売費及び一般管理費は16億69百万円であり、結果営業利益は7億4百万円（前年同期比20.0%減）となりました。

営業外収益及び費用では仕入割引42百万円、為替差損63百万円等を計上した結果、経常利益段階では6億71百万円（前年同期比14.5%減）の利益となりました。

特別利益及び損失の主なものでは、早期割増退職金33百万円、投資有価証券評価損15百万円、他が特別損失として計上され、税金等調整前四半期純利益は6億36百万円となり、税金費用を控除して当四半期の四半期純利益は4億51百万円（前年同期比2.6%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の連結総資産は、350億53百万円（前連結会計年度末対比5億24百万円、1.5%の減少）となりました。

資産では、受取手形及び売掛金157億85百万円を中心とする流動資産が310億45百万円で、総資産の88.6%を占め、固定資産40億8百万円が残りの11.4%を占めています。

一方、負債合計132億41百万円（前連結会計年度末対比12億40百万円、8.6%の減少）のうちでは支払手形及び買掛金64億48百万円と短期借入金34億83百万円がその主なものとなっています。

純資産の部では、純資産合計は218億12百万円、前連結会計年度末対比7億16百万円、3.4%の増加となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期末の現金及び現金同等物の残高は89億86百万円となりました。各活動によるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動では30億4百万円の資金を調達しました。税金等調整前四半期純利益6億36百万円を確保し、たな卸資産の減少14億17百万円、仕入債務の増加10億93百万円がその主な要因となっています。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動において調達した資金は8百万円でした。投資有価証券の売却52百万円、海外での活動を中心に有形固定資産の取得27百万円、及び経常的な投資有価証券の取得13百万円等がその活動の主なものとなります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動では26億36百万円の資金を使用しました。短期借入金の純返済16億96百万円、社債の償還8億10百万円がその主な要因です。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期の経営成績は、平成21年5月14日公表の「平成22年3月期の連結業績予想」を上回って推移していますが、今後の経済情勢並びに外国為替市場の展開や電子部品の需給動向には不透明な面もあるため、通期の業績予想は変更していません。今後修正が必要な場合は別途開示します。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,410	9,010
受取手形及び売掛金	15,785	15,745
商品及び製品	5,485	6,781
仕掛品	5	2
原材料	32	19
その他	370	466
貸倒引当金	△45	△222
流動資産合計	31,045	31,802
固定資産		
有形固定資産	1,957	1,958
無形固定資産	14	16
投資その他の資産		
その他	2,453	2,137
貸倒引当金	△417	△337
投資その他の資産合計	2,035	1,800
固定資産合計	4,008	3,775
資産合計	35,053	35,578
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,448	5,185
短期借入金	3,483	5,089
1年内償還予定の社債	620	1,120
未払法人税等	50	11
賞与引当金	94	97
役員賞与引当金	9	25
その他	286	358
流動負債合計	10,993	11,887
固定負債		
社債	930	1,240
退職給付引当金	592	668
負ののれん	468	500
その他	256	186
固定負債合計	2,247	2,594
負債合計	13,241	14,482

(単位：百万円)

当第2四半期連結会計期間末
(平成21年9月30日)前連結会計年度末に係る
要約連結貸借対照表
(平成21年3月31日)

純資産の部		
株主資本		
資本金	3,086	3,086
資本剰余金	3,126	3,126
利益剰余金	16,612	16,291
自己株式	△571	△571
株主資本合計	22,255	21,933
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	170	△53
為替換算調整勘定	△613	△784
評価・換算差額等合計	△442	△837
純資産合計	21,812	21,095
負債純資産合計	35,053	35,578

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	47,680	30,766
売上原価	44,633	28,392
売上総利益	3,047	2,374
販売費及び一般管理費	2,166	1,669
営業利益	880	704
営業外収益		
受取利息	19	3
受取配当金	15	8
仕入割引	86	42
負ののれん償却額	31	31
その他	29	7
営業外収益合計	181	93
営業外費用		
支払利息	84	45
為替差損	144	63
その他	47	16
営業外費用合計	276	125
経常利益	785	671
特別利益		
訴訟和解金	66	—
投資有価証券売却益	—	10
貸倒引当金戻入額	—	12
特別利益合計	66	22
特別損失		
退職給付費用	95	—
早期割増退職金	—	33
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	70	15
投資有価証券売却損	0	5
減損損失	—	3
特別損失合計	166	58
税金等調整前四半期純利益	685	636
法人税、住民税及び事業税	229	107
法人税等調整額	16	77
法人税等合計	245	184
四半期純利益	440	451

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	685	636
減価償却費	24	29
負ののれん償却額	△31	△31
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	15	△12
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△35	△3
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△50	△15
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	6	△75
受取利息及び受取配当金	△35	△11
支払利息	84	45
売上債権の増減額 (△は増加)	5,776	193
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,185	1,417
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,216	1,093
未払金の増減額 (△は減少)	△1,182	△99
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	542	71
その他	149	△158
小計	3,547	3,079
利息及び配当金の受取額	44	22
利息の支払額	△80	△50
訴訟和解金の受取額	—	19
法人税等の支払額	△102	△65
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,410	3,004
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△50	—
有形固定資産の取得による支出	—	△27
投資有価証券の取得による支出	△15	△13
投資有価証券の売却による収入	—	52
その他	△6	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△71	8
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△782	△1,696
社債の償還による支出	△310	△810
自己株式の取得による支出	△549	—
配当金の支払額	△134	△130
その他	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,776	△2,636
現金及び現金同等物に係る換算差額	△64	23
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,497	400
現金及び現金同等物の期首残高	3,868	8,585
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	120	—
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△567	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,919	8,986

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

電子部品販売事業の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	23,635	24,045	47,680	-	47,680
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	3,589	341	3,931	(3,931)	-
計	27,225	24,386	51,612	(3,931)	47,680
営業利益	526	339	866	14	880

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	15,557	15,209	30,766	-	30,766
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	4,478	223	4,702	(4,702)	-
計	20,036	15,432	35,469	(4,702)	30,766
営業利益	404	255	659	44	704

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。
2. 各区分に属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。
アジア・・・香港、台湾、シンガポール等

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	アジア	その他	計
I 海外売上高 (百万円)	11,225	6	11,231
II 連結売上高 (百万円)			47,680
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	23.6	0.0	23.6

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

	アジア	その他	計
I 海外売上高 (百万円)	7,953	7	7,960
II 連結売上高 (百万円)			30,766
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	25.9	0.0	25.9

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。
2. 各区分に属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。
アジア・・・香港、台湾、シンガポール等
その他・・・オーストラリア等
3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）
該当事項はありません。